

## 株式会社 ティエラコム

### 「困難にたじろがないひとりで勉強できる子に」

私たちは「困難にたじろがない、一人で勉強できる子に」を教育理念として、小学生から高校生まで子ども達への教育に取り組んでいます。

40年前に「週に一度だけ通う塾」として神戸で産声を上げた当社は、その『教育事業』を核としながら、合宿教育や海外留学といった形で子ども達やミドル、シニア世代に様々な学びの場を提供する『GE事業』、塾経営をICT化したパッケージを提供している『ASP事業』と3つの事業を柱に、総合教育サービスを提供しております。



#### 会社概要

- 代表者 ● 代表取締役社長 増澤 空
- 本社所在地 ● 神戸市中央区
- 事業内容 ● 受験学習指導、国際交流、合宿教育、語学教育、留学、環境教育、研修企画、教育旅行、ASPなどの総合教育サービス事業
- 従業員数 ● 正社員 336名 障害者数9名  
(身体障害者8名、精神障害者1名)
- ホームページ ● <http://www.j-tierra.com/>

### 障害者雇用について人事担当者にインタビュー

#### 障害者雇用推進のきっかけ・経緯は？

特にきっかけがあったというわけではなく、しっかり仕事をしていただければ障害者・健常者の区別はあまりせず、共に働く仲間として採用してきました。

弊社では、人に「人格」があるように、会社にも「社格」というものがあると考えています。社会に対して恥ずかしくない行動がとれる、一本筋の通った企業として常に意識しなくてはならないという意味です。そのような考えを実践した結果が、障害者雇用にも繋がっていると思います。



インタビューを受ける人事担当  
人事部次長 星野さん(左)・人事部 寺崎さん(右)

## 採用はどのように？

基本的にはハローワークでの求人、合同面接会を通して採用しています。複数回の面接を通して、どのような仕事が得意か、または合っているかをしっかりと聞き取り、お願いできる業務を見極めていきます。

入社してからも、各部署と相談して無理のない範囲で色々な仕事を経験してもらいます。1つのことだけをやってもらうよりは、その人のスキルアップに合わせて様々な業務をやってもらえるように、仕事をマッチングさせています。

## 採用された方はどのような職種に就かれていますか？

面接の場でお伺いした内容を踏まえて、一般職から専門性の高い職種まで、多岐にわたる分野で活躍してもらっています。総務や経理部門での事務作業や給与計算、また持っている資格や専門知識を活かしてシステムのメンテナンス、簡単なプログラミング、さらには、語学に長けた方であれば外国語テキストの作成や、講師として生徒への指導をお願いしています。

## 障害者雇用で感じたこと、今後の課題は？

健常者・障害者をあまり区別する必要はないと感じています。仕事に対して一生懸命打ち込む姿勢は会社として平等に評価・査定をするようにしています。有期雇用の方が多いため、定期的に契約更新の機会があります。仕事の成果がよければ必ずフィードバックしますし、その逆も然りです。時には厳しいことも伝えます。一見シビアに聞こえるかもしれませんが、そうすることで本人たちのモチベーションアップにも繋がっていくと思います。

課題としては、障害者だからということはありませんが、個人の能力をより伸ばせるように仕事を割り振る事です。同時に仕事の効率化も考えなければなりません。職場ごとに障害者が持つ強みをどの業務で発揮してもらえるか、足りない部分をどうやって補い合うかを日々考えています。

## 雇用管理・サポート体制などで工夫されている事は？

設備面では、オフィスビルの管理会社と相談し、身障者用トイレを利用しやすくしていただきました。もともとバリアフリー化された職場でしたが、利用者の声を取り入れ、扉のない形にすることで、利便性を高めました。また車椅子の方が異動となった際も柔軟に対応いただき、とても助かりました。

そのほか受け入れ部署の体制として、個別の配慮をする場合もあります。具体的には入社時間を通勤ラッシュの時間帯以外にすること、仕事の納期に少し幅を見て割り振ること、進捗状況をこまめに確認するといった内容です。ただ、これらはあくまで最小限の配慮で、ほかの点では健常者の方と同じです。あまり過剰な対応をとって障害者の方が引け目を感じたりしないように、自然体で仕事をしてもらうことが大事だと考えています。

**最後に、これから障害者雇用に取り組もうとしている企業へのメッセージをお願いします。**

障害者の方にも、仕事を通じて成長してもらえる職場にすることが重要だと思います。先にも申し上げたとおり、弊社は大半が有期雇用となっておりますが、基本的には障害者も健常者と同じです。できる業務が増えれば正当な対価をお支払いします。職場の仲間や管理者と一緒にレベルアップしていければ、長く勤めていただけたと思います。社員の成長を通じて、皆さんの会社でもこの満足感・達成感を味わっていただきたいと思います。

また、学習指導で接する子どもたちにとっても、色々な個性を持った人たちがお互いに理解しあい、仕事ができる環境にあることは、大切なことだと考えています。

ハローワークや雇用開発協会が開催している面接会やセミナーなども積極的に利用してください。多くの方に出会え、「ご縁をいただける」きっかけの場だと思います。

## 勤務されている方へのインタビュー



インタビュー中の山木さん

**いつからこの会社に勤めていますか？**

2015年3月からです。

**どのような仕事に従事されていますか？**

主にパソコンを使用した文書の入力やその他事務的業務をさせていただいています。細かいところだと、切手の枚数管理、ファイルの背表紙に貼りつけるテプラの作成や郵送物の宛名シールの作成と封筒への封入作業などです。

**この会社に勤めて良かったと思う事は？**

障害者への配慮がすごく行き届いていると感じる事です。私は杖をついて歩いているのですが、皆さんはこちらを見ていないにもかかわらず、私が通る際にはスッと椅子を引いてくれます。最初にこのような対応をしていただいた時はとても感動しました。

私は右手が不自由で、できる仕事に限られているのですが、そんな私にもできる仕事を選んでくださっています。仕事で分からないことがあった場合でも、嫌な顔をせず丁寧に教えていただけるので感謝しております。とても良い職場環境です

**今後の自分への課題・目標などあれば教えてください。**

今の職場でできる限り長く勤めたいと思っています。そのためには最低限、現状やっている仕事でミスがないよう全てこなせるようにしなければいけません。「この仕事は任せておけば大丈夫」と思っただけのレベルになれるよう頑張ります。

私のポリシーは「できませんと言わない」ことです。やってみた結果、できませんでしたというのは仕方のないことですが、まずはやってみるという事が自分の可能性を伸ばすことに繋がるのではないかと思います。